

2019年7月26日

京王プラザホテル ニュースリリース

粋と時流を投影した、江戸団扇というアートで楽しむ
特別イベント「日本の納涼文化を楽しむ午餐会」
9月4日(水) 開催

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:山本護)は、8月8日(木)から9月25日(水)まで「納涼～日本人の知恵と美意識」と題し、暑さ厳しい夏を涼む日本人の知恵や工夫、感性をご紹介する文化展示を入場無料で開催いたします。

展示期間中の9月4日(水)には「日本の納涼文化を楽しむ午餐会」と題したトーク&ランチイベントを1日限定で開催いたします。(株)伊場仙 取締役社長 吉田誠男氏をお招きし、涼風を運ぶための団扇や扇子に浮世絵や日本の伝統模様を施した日本人の美意識についてお話をいただきます。貴族や神職など一部の階級の人しか使えなかった扇が広く普及した江戸時代そして1700年後半に日本橋で考案された江戸団扇。当時は数多く存在した江戸団扇屋も現在では「伊場仙」のみ。1590年創業の「伊場仙」では現在も職人の伝統的な技法により、竹の丸みを活かした丸い持ち手で細かく割いた骨と柄が一体化しているものが特徴の江戸団扇を手作りで作り続けています。当日は機械化が進む中で敢えて手作りにこだわる江戸団扇について、その特徴や団扇に描かれた風景画や役者などの浮世絵に関するトークをしていただきます。お話のあとは、和食<かがり>料理長 八木澤大輔によるこの日限りのランチをお楽しみいただきます。

8月8日(木)から開催される「納涼～日本人の知恵と美意識」では、浴衣・団扇・風鈴・手ぬぐい・金魚・江戸切子など日本の夏の風物詩を「夏の装い」「涼風の趣」「流水の美」「涼を呼ぶ食卓」といったテーマに添って展示しています。日本の日本人が育んだ知恵と感性をお楽しみください。

京王プラザホテルにご宿泊される外国人比率は約75%で世界100ヵ国以上からお客様をお迎えしており、東京を代表するホテルとして日本文化発信に力を入れようと季節ごとにイベントを開催し国内外のお客様にお楽しみいただいています。この度、日本の納涼文化を取り上げることで、夏ならではの日本の魅力を発信しております。

◎展示に関するお問合せ／(03)5322-8061【ロビーギャラリー直通】

■特別イベント 『日本の納涼文化を楽しむ午餐会』 【要予約】

日時:9月4日(水)
トーク12:00p.m.～
(受付11:30a.m.) 高層階宴会場
お食事:1:30p.m.～2階/和食<かがり>
料金:1名様8,000円
(トーク、お料理、サービス料・税金込)
出演:株式会社伊場仙 取締役社長 吉田誠男氏



◎午餐会のお問合せ・ご予約／(03)3344-0111(代表)【レストラン予約】

■文化展示「納涼～日本人の知恵と美意識」 **入場無料**

期間:8月8日(木)～9月25日(水) 場所:3階/アートロビー、2階ブリアン前ほか
協力:松原伸生、伊場仙、戸田屋商店、華硝、畑萬陶苑、江藤雄造、
日本ボタニカルアート協会、株式会社港屋、島田昌葉、高木枝芳

本件に関するお問合せ先:

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 杉浦 陽子・小田 力・濱谷 愛美
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 www.keioplaza.co.jp
Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479